

継続費に係る契約の特則に関する覚書

須賀川地方保健環境組合（以下「発注者」という。）及び【受注者名】（以下「受注者」という。）は、須賀川地方新ごみ処理施設建設運営事業（以下「本件事業」という。）に関して発注者及び受注者の間で締結された平成〔 〕年〔 〕月〔 〕日付須賀川地方新ごみ処理施設建設運営事業建設工事請負契約書（以下「本建設工事請負契約」という。）につき、本建設工事請負契約が継続費に係る契約であることに鑑み、下記のとおり合意する。なお、本覚書において使用する用語は、特段の定めがない限り本建設工事請負契約において定義された意味を有するものとする。

第1条 継続費に係る契約において、各会計年度における請負代金の支払の予定額（以下「支払予定額」という。なお、各会計年度における支払予定額は、本建設工事請負契約の規定に従い翌会計年度の5月末日までに支払われる請負代金の予定額である。）は、次のとおりとする。

年度支払予定額

平成27年度: 1,000,000 円

平成28年度: 請負代金額の5%－1,000,000 円

平成29年度: 請負代金額の45% 円

平成30年度: 請負代金額の50% 円

2 支払予定額に対応する各会計年度の出来高予定額は、次のとおりとする。

年度出来高予定額

平成27年度: ● 円

平成28年度: ● 円

平成29年度: ● 円

平成30年度: ● 円

3 発注者は、予算上の都合その他の必要があるときは、第1項の支払予定額及び前項の出来高予定額を変更することができる。

第2条 継続費に係る契約において、部分払金の額については、本建設工事請負契約第34条第6項の規定にかかわらず、次の式により算定する。

部分払金の額 ≤ 請負代金相当額 × 9 / 10

－（前会計年度までの支払金額＋当該会計年度の部分払金額）

2 各会計年度において、部分払を請求できる回数は、次のとおりとする。

平成27年度：1回

平成28年度：1回

平成29年度：1回

平成30年度：0回

本覚書の締結を証するため、本書の原本2通を作成し、各当事者記名押印の上、各自その1通を保有するものとする。

平成[]年[]月[]日

(発注者) 福島県須賀川市森宿字ビワノ首43番地1

須賀川地方保健環境組合

管理者 橋本 克也

印

(受注者) [住所]

[氏名]

印